

令和 4 年度競走馬生産振興補助事業の評価結果の公表について

令和 6 年 1 月 24 日
地方競馬全国協会
畜産振興部

地方競馬全国協会(以下「NAR」という。)では、競走馬生産振興補助事業(以下「補助事業」という。)を効果的かつ効率的に実施するため、前年度に終了した補助事業を評価(以下「事業評価」という。)する仕組みを導入し、客観的かつ的確な事業評価を行うにあたり、外部有識者から構成される「競走馬生産振興補助事業評価委員会」(委員名簿は下表参照。)を設置し、意見を聴取しています。

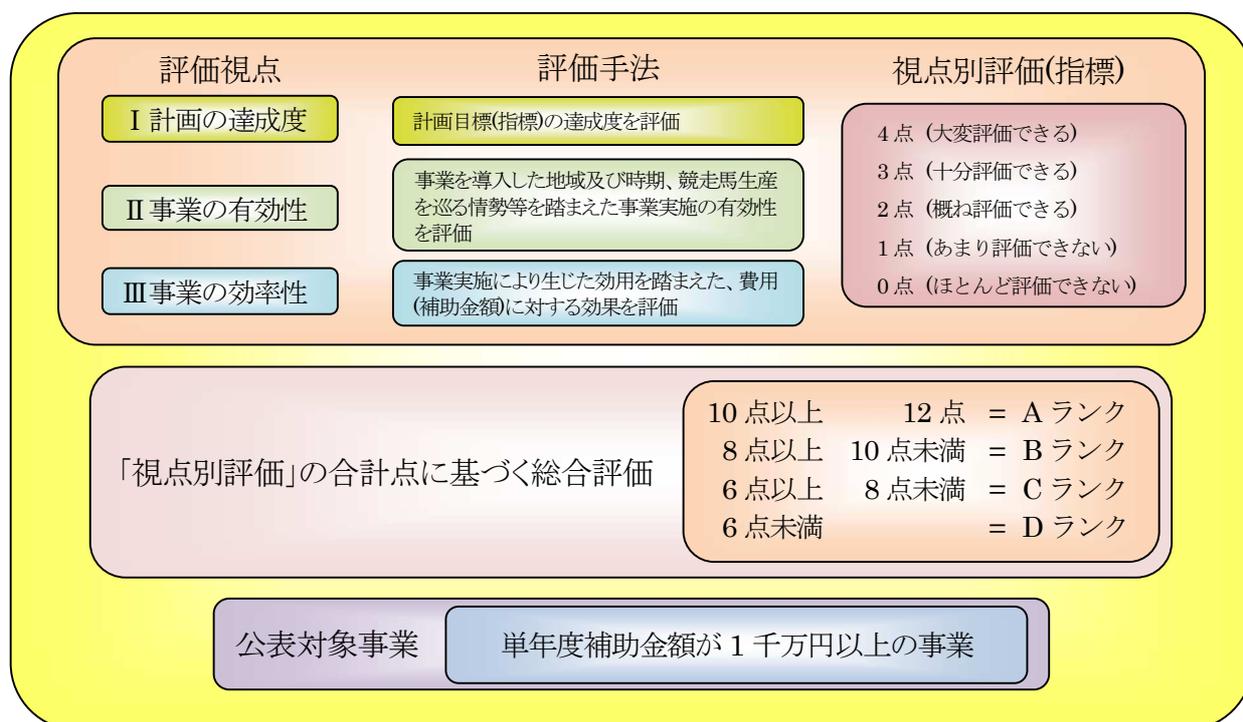
また、NAR は、事業評価の結果を外部に公表することにより、補助事業の有効性及び透明性を確保することとしています。

令和 5 年度は、令和 4 年度に実施された補助事業(19 団体、事業件数 34 件、補助金額 3,682,943,034 円)を対象として事業評価を行い、今般その結果がまとまりましたので公表します。

表. 競走馬生産振興補助事業評価委員会委員名簿 (敬称略・50 音順)

委員氏名	所 属	役 職 名	備考
秋 山 徹	公益財団法人 畜産近代化リース協会	常務理事	
伊 佐 雅 裕	公益財団法人 全国競馬・畜産振興会	業務部長	座長
菅 野 茂	国立大学法人 東京大学	名誉教授	
豊 田 淳	国立大学法人 茨城大学	教授	
三 田 修 司	独立行政法人 農畜産業振興機構	畜産振興部管理課長	

図. 「評価の基準」



【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		I 競走馬の改良増殖推進事業 (1) 軽種馬の登録推進	事業実施主体名	公益財団法人 ジャパン・スタッドブック・インターナショナル	
補助金等の名称		登録推進費、馬名登録業務費、マイクロチップ埋込推進費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	登録及び事務の円滑化
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	血統登録審査、馬名登録審査
		[事業実施主体] 公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル登録規程他		受益対象者	軽種馬生産者、競走馬の馬主等
事業の内容	<p>国内外における軽種馬の改良増殖や公正な流通を促進するとともに、競馬に対する国民の信頼確保ならびに国際相互理解の促進に寄与する目的のため、軽種馬の血統と個体識別を明確にし繁殖成績を記録、軽種馬を競走馬登録する過程で必須となる馬名の決定をするため、次に掲げる事業を実施した。</p> <p>i 軽種馬登録業務 …… 実馬審査をもとにした軽種馬の血統・繁殖登録及び証明書を発行し、海外の血統書統括機関との連携を図った。</p> <p>ii 馬名登録業務 …… 新規登録・馬名変更等について、規程に則り適正な審査を実施し、関係団体と馬名登録連絡会議を開催、相互連携の強化を図った。</p> <p>iii マイクロチップ埋込事業 …… 生産地でのマイクロチップ埋込事業に要する一部経費について補助を行った。</p>				
補助金額 (千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
	69,501	70,317	73,051	JRA:NAR=8:2	
視点別評価	<p>I 計画の達成度</p> <p>III 事業の効率性 (費用対効果)</p>			【評価項目】	
				I 計画の達成度	
				II 事業の有効性	
				III 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		I 競走馬の改良増殖推進事業 (2) その他 優良2歳馬導入促進対策		事業実施主体名	北海道 他12地方競馬主催者		
補助金等の名称		付加賞金費					
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		事業の目的	趣旨	競走馬の購買意欲を向上させ、生産地の活性化を推進する	
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱			実施方法	地方競馬2歳競走への付加賞金交付	
		[事業実施主体] 令和4年度(各事業主体名)優良2歳馬導入促進対策事業付加賞金交付規程			受益対象者	地方競馬馬主	
	事業の内容	事業主体毎に、2歳馬の競走体系を勘案(新馬競走を優先)して競走数を定め、当該競走1着から5着(または3着)の競走馬の馬主に対し、付加賞金を交付する事業を実施した。					
	補助金額 (千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考		
		278,994	297,375	411,840			
視点別評価	<p>I 計画の達成度 4 3 2 1 0 III 事業の効率性 (費用対効果) II 事業の有効性</p>				【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)		
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義			
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)			
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満			
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満			
判定(ランク)	B		D	視点別評価の合計点が6点未満			

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		I 競走馬の改良増殖推進事業 (2) その他 2歳競走活性化対策		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会
補助金等の名称		2歳競走活性化対策費、推進事務費(技術料のみ)			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		趣旨	2歳馬の所有意欲を向上させ、軽種馬生産の安定化を図る
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 2歳チャンピオンシリーズ褒賞金交付要領		実施方法	2歳チャンピオンシリーズのポイント獲得上位馬の馬主・調教師への褒賞金交付
				受益対象者	地方競馬馬主等
	事業の内容	2歳チャンピオンシリーズのポイント獲得上位馬の馬主・調教師に対し、褒賞金を交付した。			
補助金額(千円)		前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)		備考
		11,199	11,211		
視点別評価					【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
判定(ランク)	B	D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		I 競走馬の改良増殖推進事業 (2) その他 牝馬競走活性化対策		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会
補助金等の名称		牝馬競走活性化対策費、推進事務費(技術料のみ)			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		趣旨	牝馬の所有意欲を向上させ、軽種馬の流通を促進することにより、軽種馬生産の安定化を図る
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 グランダム・ジャパン2022ボーナス交付要領		実施方法	世代別牝馬重賞シリーズのポイント獲得上位馬の馬主・調教師へのボーナス賞金交付
				受益対象者	地方競馬馬主等
	事業の内容	世代別牝馬重賞シリーズのポイント獲得上位馬の馬主・調教師に対し、ボーナス賞金を交付した。			
	補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考
		10,310	10,331	10,343	
視点別評価					【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
判定(ランク)	B	D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		I 競走馬の改良増殖推進事業 (2) その他 生産者支援対策		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会、 帯広市	
補助金等の名称		生産牧場賞金費、推進事務費				
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		事業の目的	趣旨	競走馬生産者の生産基盤強化及び 経営意欲向上
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱			実施方法	生産牧場賞の交付
		[NAR] NAR生産牧場賞交付規程			受益対象者	競走馬生産者等
	事業の内容	事業主体ごとにNAR生産牧場賞交付規程を定め、対象競走の優勝馬の生産者に対し生産牧場賞を交付する事業を実施した。(ダートグレード競走:50万円、それ以外の競走:30万円)				
補助金額 (千円)		評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考		
		104,523	125,500			
視点別評価					【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義		
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)		
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満		
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満		
判定(ランク)	B		D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅱ 競走馬の防疫衛生対策事業 (2)その他 競走馬防疫促進対策		事業実施主体名		公益社団法人中央畜産会	
補助金等の名称		競走馬防疫促進対策事業費					
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		事業の目的	趣旨	競走馬に対する馬自衛防疫体制の強化	
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱			実施方法	競走馬防疫促進対策の検討会等の開催 馬伝染病予防接種費補助	
		[事業実施主体] 公益社団法人中央畜産会競走馬防疫促進対策事業補助実施要領			受益対象者	地方競馬馬主等	
	事業の内容	日本地方競馬馬主振興協会(以下「日馬振」という。)が実施する競走馬防疫促進対策の検討会等の開催に加え、日馬振の会員である各都道府県馬主会が行う伝染性疾病(馬インフルエンザ、日本脳炎、ゲタウイルス、破傷風、馬鼻肺炎)予防接種等に係る経費について間接補助を行った。					
補助金額(千円)	前年度(R3実績)		評価年度(R4実績)		今年度(R5計画)		備考
	58,700		67,772		99,831		
視点別評価	<p>I 計画の達成度</p> <p>III 事業の効率性 (費用対効果)</p> <p>II 事業の有効性</p>				【評価項目】		
					I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)		
総合評価	評価結果		ランク		ランクの定義		
	合計点	9	A		視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)		
			B		視点別評価の合計点が8点以上10点未満		
			C		視点別評価の合計点が6点以上8点未満		
判定(ランク)	B		D		視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (1) 軽種馬経営高度化指導研修 (軽種馬経営技術指導者養成・ 技術普及)	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会	
補助金等の名称		研修費、巡回指導費、検討会開催費、データ収集提供費、技術普及費、生産地調査費、研修施設整備費、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	技術指導者養成、技術普及により、 軽種馬生産・経営の安定化を図る
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施 要綱 [事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会軽種馬経営 高度化指導研修事業実施要領		実施方法	各種研修会開催、技術普及指導
				受益 対象者	軽種馬生産者、軽種馬農協等
	事業の内容	<p>軽種馬生産専門技術指導者の養成および生産者、担い手等を対象とした研修、検討会の実施、養成した技術指導者による巡回指導、生産育成技術等に関するデータの収集・分析・提供等により、軽種馬生産・経営の安定化を図るため、以下の事業を実施した。</p> <p>令和3年度実績 1. 技術指導者養成研修 2. 生産者研修 3. 担い手研修 4. 研修受講支援 5. 検討会開催 6. データの収集・分析・提供 7. 生産者等に対する技術普及指導 8. 生産地調査 9. 研修センターの整備及び維持</p>			
	補助金額 (千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考
		98,433	101,656	155,000	
視点別評価				【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (2) 軽種馬経営高度化指導研修 (人材養成支援)	事業実施主体名	公益社団法人競走馬育成協会	
補助金等の名称		生産育成技術者海外派遣研修費、修学奨学金、生産育成牧場就業促進費、推進事務費			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	軽種馬生産育成技術者の養成 軽種馬生産育成牧場への就業支援
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	海外研修、就学奨励金交付、就業促進(フェア、Web等)
		[事業実施主体] 公益社団法人競走馬育成協会軽種馬経営高度化指導研修事業実施要領他		受益対象者	軽種馬生産・育成者、担い手、就業希望者
事業の内容		<p>競走馬の生産育成牧場への就労を目指す若者、飼養管理及び生産育成技術の改善・向上を目指す牧場就労者等を対象として、次に掲げる事業を実施した。</p> <p>i 修学奨学金交付 …… 生産育成者養成施設(日本軽種馬協会静内種馬場、軽種馬育成調教センター)の研修者2名(対象:生活困窮者)に、返還義務のない給付型修学奨励金を交付した。 (修了後、2年間の育成牧場等での就労が交付条件)</p> <p>ii 就業促進支援 …… 「BOKUJOB」として、フェアの開催、サポートデスクの展開、Webサイト運営、牧場見学・体験会などを行い、就業促進を図った。 なお、例年実施していたフェアは新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和3年度まで実施を見合わせていたものの、令和4年度からは小規模ブースにて再開した。また、牧場就業体験、研修も限定的に実施した。コロナ対策として開始したWEB相談会も、距離を問わず全国各地からの参加が可能といったメリットがあり、引き続き実施した。</p>			
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
	64,171	76,695	130,000		
視点別評価				【評価項目】	
				<p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (3) 優良繁殖馬導入促進 (優良種牡馬整備)	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会		
補助金等の名称		種牡馬導入費、推進事務費、技術料				
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】 [NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 [事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会優良繁殖馬導入促進 (優良種牡馬整備)事業実施要領	事業の目的	趣旨	軽種馬生産の安定的維持・拡大 国際的に通用する強い馬づくり	
		実施方法		優良種牡馬の導入、事前調査		
		受益対象者		軽種馬生産者		
事業の内容		<p>優良な種牡馬を海外から購入し、公的な立場から軽種馬生産者の種付け料負担を軽減、国際的に通用する強い馬づくりを支援し、優良な競走馬を安定的に生産できる体制を確保するため、次に掲げる事業を実施した。</p> <p>i 事前調査の実施 …… 優良種牡馬導入を円滑に実施するため、海外の主要な軽種馬生産地域(英、愛、米、豪)において種牡馬資源の状況を事前調査した。</p> <p>ii 優良種牡馬の導入 …… カラヴァッジオ号を導入した。</p>				
補助金額(千円)		前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
		453,030	1,714,129	1,820,000		
視点別評価				【評価項目】		
				<p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>		
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義		
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)		
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満		
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満		
判定(ランク)	B	D	視点別評価の合計点が6点未満			

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (4) 優良繁殖馬導入促進 (優良繁殖牝馬導入促進)		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会
補助金等の名称		導入促進事業費、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		趣旨	軽種馬生産の安定的維持・拡大 国際的に通用する馬づくり
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	繁殖牝馬導入経費の一部補助
		[事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会優良繁殖馬導入促進 (優良繁殖牝馬導入促進)事業実施要領		受益対象者	軽種馬生産者
事業の内容		<p>軽種馬生産者が国内外の繁殖牝馬セールで優良繁殖牝馬を導入する際の購入経費の一部補助を実施した。補助率と実績は次のとおり。</p> <p>①担い手特認:補助率1/2 - 9頭 ②面積特認:1/2 - 7頭 ③未供用馬:1/3 - 3頭 ④その他:1/4- 41頭</p>			
補助金額(千円)		前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	備考	
		186,915	149,281		
視点別評価				【評価項目】	
			I 計画の達成度		
			II 事業の有効性		
			III 事業の効率性(費用対効果)		
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

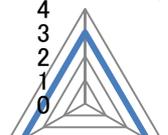
【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (5) 優良繁殖馬導入促進 (繁殖牝馬流通活性化)		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会
補助金等の名称		繁殖牝馬流通活性化事業費、推進事務費			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】 [NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 [事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会優良繁殖馬導入促進(優良牝馬流通活性化)事業実施要領		事業の目的	趣旨 繁殖牝馬の市場上場促進
				実施方法	セリ市場開設に係る経費の一部補助
				受益対象者	繁殖牝馬セリ市場開設者
事業の内容		<p>現役引退した競走馬(牝馬)の市場上場を促進、繁殖牝馬の流通活性化を図るため、繁殖牝馬セリ市場の開設者に対し、上場馬や市場開催に係る各種情報提供、広報活動等について必要な経費の一部を補助した。</p> <p>i 繁殖牝馬市場開催 … 年2回の繁殖牝馬市場(株)ジェイエス繁殖馬セール(秋季・冬季)にあわせて、セリ名簿を作成し馬主等に送付。また、Webサイト、メディア(競馬雑誌、グリーンチャンネル)等で開催を広く周知した。</p> <p>ii 馬主への広報活動 … ポスター・リーフレット・広告用PRチラシ等を作成し、現役を引退する繁殖牝馬のセリ市場への上場意欲を促進する啓蒙活動を実施した。</p>			
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)			備考
	10,504	10,712			
視点別評価				【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
		D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (6) 軽種馬生産基盤整備対策		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会
補助金等の名称		軽種馬生産基盤整備対策事業費(新規造成・拡大、既存草地更新、機械リース)、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】 [NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 [事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会軽種馬生産基盤整備対策事業実施要領		事業の目的	趣旨 放牧地の確保による軽種馬生産体質の強化
				実施方法	新規造成・草地更新等の取組みに係る経費の一部補助
				受益対象者	軽種馬生産者
事業の内容		<p>軽種馬生産構造の改善を支援するため、軽種馬生産者が、草地の適切な維持・管理を推進することで生産性の向上を図ること、また昼夜放牧に適した一定の放牧地面積を確保し、良質な牧草を通じて生産馬の資質向上を図ることを目的として、次に掲げる事業に対する経費の一部を補助した。</p> <p>① 新規造成・拡大 …… 狭隘な放牧地の拡充、遊休農地活用、採草地から放牧地への転換等により、昼夜放牧等に対応できる一定以上の面積を有する放牧地の整備や、良質な牧草を確保するための採草地の新規造成等を実施した。</p> <p>② 既存草地更新 …… 一定の面積を有する放牧地の再整備と牧柵、付帯設備の整備や、一定の面積を有する採草地の再整備等を実施した。</p> <p>③ 担い手機械リース …… 軽種馬生産の担い手が、草地管理用の機械装置を補助付きリース(補助率1/3)他で導入する事業を実施した。</p>			
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
	497,672	468,166	1,000,000		
視点別評価	<p>I 計画の達成度</p>  <p>Ⅲ 事業の効率性(費用対効果)</p> <p>Ⅱ 事業の有効性</p>			【評価項目】 I 計画の達成度 Ⅱ 事業の有効性 Ⅲ 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
判定(ランク)	B	D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (7) 軽種馬海外流通促進	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会	
補助金等の名称		海外市場調査費、海外顧客誘致活動費、国内輸出環境整備費、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	国内生産馬の需要拡大
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	海外市場調査、情報提供、海外顧客誘致、輸出環境整備
		[事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会軽種馬海外流通促進事業実施要領		受益対象者	軽種馬生産者、国内外競馬関係者
事業の内容		<p>海外向けに各種媒体を用いて情報を提供し日本産馬の秀逸性をアピールするとともに、海外の馬主・調教師の訪日購買を支援。また、検疫施設の維持・管理を通じて輸出環境の整備を行うなど、国内生産馬の販路拡大を図るため、次に掲げる事業を実施した。</p> <p>i 海外市場及び取引調査 輸出に当たっての問題点(契約、保険、諸費用等)の整理と解決方法を検討した。</p> <p>ii 海外顧客誘致活動 Webでの海外向け情報発信、海外プロモーション活動のほか、国内市場や生産地視察等に海外競馬関係者を招聘した。</p> <p>iii 軽種馬国内輸出環境の整備 海外購買者に対するの購買環境(日本産馬の輸出環境)を整えるため、胆振地区にある輸出検疫施設の改修を実施した。</p>			
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
	65,629	67,659	99,000		
視点別評価				【評価項目】	
				<p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	8	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
			B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
判定(ランク)	B		D	視点別評価の合計点が6点未満	

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (8)競走馬のふるさと情報収集提供	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会	
補助金等の名称		情報収集提供費、生産地見学推進費、委託費、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	競馬に対する理解増進及び地域振興
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	競走馬の生産地情報の提供(Web、生産地見学、現地案内所等)
		[事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会競走馬のふるさと情報収集提供事業実施要領		受益対象者	一般市民(競馬ファン)等
事業の内容	<p>Webサイトによる情報の提供や北海道日高地区等に「競走馬のふるさと案内所」を6か所設置(日高、胆振、十勝、青森、千葉、鹿児島)し、生産地を訪れる競走馬・競馬ファン等に対して現地情報の提供や牧場見学案内等を行い、競馬の健全な発展や、生産者と一般市民をつなぐため、次に掲げる事業を実施した。</p> <p>i 情報収集提供 …… 競走馬の生産地情報を収集し、Webサイトの運用、JBBANEWS等を通じて情報提供した。</p> <p>ii 生産地の見学推進 …… 競走馬のふるさと案内所・連絡センターの運営(6か所)を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、馬産地見学ツアーは3年連続で中止となった。</p>				
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	今年度(R5計画)	備考	
	38,825	39,044	66,000		
視点別評価				【評価項目】 I 計画の達成度 II 事業の有効性 III 事業の効率性(費用対効果)	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	8	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (10) 軽種馬流通活性化	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会	
補助金等の名称		預託補助費、獣医学的馬体検査補助費、推進事務費、技術料			
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】	事業の目的	趣旨	セリ市場の活性化及び軽種馬の流通促進
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	セリ上場に係る費用の一部補助
		[事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会軽種馬流通活性化事業実施要領		受益対象者	軽種馬生産者
事業の内容	<p>市場取引の活性化と軽種馬流通を促進するため、セリ市場上場に係る費用(専門業者(コンサイナー)による育成調教や獣医学的馬体検査(レポジトリー))の一部補助を次のとおり実施した。</p> <p>i 馴致及び育成調教補助 セリ上場に関する専門的知識技術を有する者への上場馬預託に係る費用補助(補助率1/2)</p> <p>ii 馬体検査情報開示補助 セリ市場上場前の獣医学的馬体検査(四肢、両膝レントゲン・上部気道内視鏡検査)に係る費用補助(補助率1/2) ※馬体検査結果の情報開示が補助の条件</p>				
補助金額(千円)	前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)			備考
	172,818	176,805			
視点別評価				<p>【評価項目】</p> <p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	8	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	

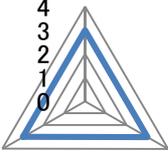
【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名		Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (11) 軽種馬経営継承者借換 資金融通		事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会	
補助金等の名称		軽種馬経営継承者借換資金融通事業費(基金造成費)				
事業の概要	根拠	【要綱、事業実施要領、その他】		趣旨	軽種馬生産継承者の借入金償還軽減による軽種馬生産体質の強化	
		[NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱		実施方法	基金造成し、融資機関への利子補給、債務保証に対する支援	
		[事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会軽種馬経営継承者借換資金融通事業実施要領		受益対象者	長期低利資金を融通する融資機関(軽種馬生産継承者)	
事業の内容		<p>本事業は、軽種馬生産者継承者が事業の継続をするための借入金償還軽減を目的として、平成30年度に基金造成を開始した。</p> <p>借入金償還が困難となっている軽種馬生産者の長期・低利の借換え資金(軽種馬経営継承資金)を融通する融資機関に対して利子補給を行うとともに、軽種馬経営継承資金が代位弁済となった場合、その一部につき、農業信用基金協会に交付金を交付するものである。</p>				
補助金額(千円)		前年度(R3実績)	評価年度(R4実績)	備考		
		200,000	200,000			
視点別評価	<p>I 計画の達成度</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p> <p>II 事業の有効性</p>			【評価項目】		
				<p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>		
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義		
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)		
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満		
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満		
			D	視点別評価の合計点が6点未満		

【令和4年度 競走馬生産振興事業評価結果】

地方競馬全国協会 畜産振興部

事業名	Ⅲ 経営基盤強化対策事業 (12) 災害緊急支援特別対策	事業実施主体名	公益社団法人日本軽種馬協会		
補助金等の名称	災害緊急支援特別対策事業費、推進事務費				
事業の概要	根拠 【要綱、事業実施要領、その他】 [NAR] (令和4年度)競走馬生産振興事業補助実施要綱 [事業実施主体] 公益社団法人日本軽種馬協会災害緊急支援特別対策事業実施要領	事業の目的	趣旨	軽種馬生産基盤の大規模災害からの早期復旧	
			実施方法	復旧に係る経費を軽減する支援対策の実施	
			受益対象者	災害により被災した軽種馬生産者	
事業の内容	<p>激甚災害に指定された「令和4年8月1日から同月22日までの豪雨及び暴風雨による災害」及び「令和4年9月17日から同月24日までの台風14号による災害」で被災した軽種馬生産者が行う牧柵の復旧整備等の取組に対して補助を行い、軽種馬の生産基盤となる草地の適切な維持・管理を支援した。</p> <p>■事業内容 被害を受けた牧柵や放牧地に付帯する設備等の復旧整備に要した経費を補助した。 (補助率3/4)</p> <p>■実施実績 農協等11団体に対し間接補助を行った。 (牧柵17箇所、付帯設備5箇所、その他86箇所 = 合計108箇所)</p>				
補助金額 (千円)		評価年度(R4実績)		備考	
		113,765			
視点別評価	<p>I 計画の達成度</p>  <p>III 事業の効率性 (費用対効果)</p> <p>II 事業の有効性</p>			<p>【評価項目】</p> <p>I 計画の達成度</p> <p>II 事業の有効性</p> <p>III 事業の効率性(費用対効果)</p>	
総合評価	評価結果		ランク	ランクの定義	
	合計点	9	A	視点別評価の合計点が10点以上(12点満点)	
	判定(ランク)	B	B	視点別評価の合計点が8点以上10点未満	
			C	視点別評価の合計点が6点以上8点未満	
			D	視点別評価の合計点が6点未満	